

静岡いきもの 市散策マップ

高山・市民の森コース



学習展示施設 森の恵

学習展示施設「森の恵」では、季節ごとに変化する高山の自然や森林のはたらき、林業についてなど、さまざまな情報を紹介しています。定期的な自然観察会もあるようなので、問い合わせてみてください。

自然の情報があると、より楽しく自然観察ができます。



【開館時間】
午前9時～午後4時(11月～2月は午後3時まで)
【休館日】
第2・第4月曜日(祝日の場合は開館) 年末年始
【問合わせ】
静岡市中山間地振興課 TEL:054-294-8807

高山の池

竜伝説もある神秘的な雰囲気の高山の池は、湿地帯として植物や生物にとって重要な場所です。



ミズバショウが咲く春の高山の池



ミズバショウ

4月上旬にはミズバショウが咲きます。このミズバショウは、群馬県片品村より株を譲り受けて移植されたものです。



モリアオガエルの卵塊



モリアオガエル

4月から6月にかけて、池の周りの木には、モリアオガエルの卵塊がたくさん見られます。この卵塊からオタマジャクシが孵化し、池に落ち、成長します。



産卵するルリボシヤンマ

このほかにもヒキガエル、アマガエル、イモリなどの両生類やトンボなど、生態に深く水が関係する生物を見ることができます。

ネムノキ

夜になると葉が閉じ、眠ったように見えるので、ネムノキといえます。豆のようなサヤの中に種がなり、冬の間、枝先についています。



GPS情報:
N 35 03 04.1 E 138 19 04.7

タカの渡り

9月下旬から10月上旬にかけて、展望台の付近では、南方に渡っていくサシバやハチクマといったタカが見られます。時にはたくさんの群れで通ることもあります。野鳥の会の人などの指導を得て、観察してください。



サシバ



ハチクマ

星の展望台からの眺め



静岡市街地がよく見えます

山頂 717m

ネムノキ

星の展望台

トイレ



アキアカネ

高山の昆虫

この森にはトンボをはじめ、様々な種類の昆虫が生息しています。春から夏の間には、カミキリムシやオサムシなどの仲間が、秋になると、コオロギなどの鳴く虫の音色が草むらから聞こえます。

展望台には水槽があり、トンボがここで産卵します。



水槽にやってきたタカネトンボ

ラミーカミキリ

観察の森

シラカシ

収穫の森

水源の森

カメラに写った哺乳類

水源の森に自動撮影カメラを設置して調査をしたところ、タヌキ、ノウサギ、サル、イノシシ、カモシカ、シカなど合計10種類もの哺乳類が写りました。

ほとんどが夜行性の動物で、昼間見られる動物はサル程度ですが、多くの動物たちが生息しているのがわかりました。



タヌキ



二ホンザル



二ホンカモシカ



イノシシ



二ホンジカ



ノウサギ

シラカシ

関東で最も一般的なカシの仲間です。樹皮は緑色を帯びた灰黒色、葉の裏の色は灰緑色です。小ぶりなドングリがなります。



GPS情報:
N 35 02 58.0 E 138 18 56.5



静岡市

いきものの 散策マップ

高山・市民の森コース

しょくぶつ

● ミズバショウ



湿地に生えるサトイモの仲間。5月頃大きな白い花を咲かせます。強い毒を持っています。

● タラノキ



春に出る若芽は「タラの芽」と呼ばれ食べられます。8月、枝先に小さな白い花をたくさん咲かせます。

● ミツマタ



枝が三つに分かれているので、こう呼ばれます。和紙の原料になります。3月に白い花が咲き、後に黄色へと変わります。

● ヤブレガサ



若い葉が破れた傘に似ているので、こう呼ばれます。林の中で育ち、7～10月に白っぽい花を咲かせます。

● カキノハグサ



山地の林の中で育ち、5～6月にやや大き目の黄色の花を咲かせます。日本にだけ分布する植物です。

● コアジサイ



山地の明るい林の中で、6～7月に淡青色の花を咲かせます。アジサイと違って、ガクの大きな飾り花はありません。

● ヤマジンホトトギス



山地の林のまわりに生えています。8～10月に鳥のホトトギスの胸の柄に似た、白地に紫色の点がある花を咲かせます。

● ツルリンドウ



茎がツル状になるリンドウの仲間です。山地の林の中に生えています。8～9月に紫色をおびた白色の花を咲かせます。



● ホタルブクロ



キキョウの仲間。釣鐘のような形をした桃色の花を6～7月頃に咲かせます。草原や山地に生えています。

● ノコンギク



山地の林のまわりでよく見られます。9～11月に淡い紫色の花を咲かせます。葉の裏面に短い毛があります。

● オオトラノオ



山地の陽当たりの良い原っぱに生えています。6～7月に虎の尾のような、先が垂れ下がる房状の白い花を咲かせます。

● ヒヨドリバナ



ヒヨドリが山から下りてきて鳴く頃に花が咲くことから、この名前がつけました。8～11月に白い花を咲かせます。

アクセス情報



【車でアクセス】

1. 静岡駅前より国道362号線にて藁科川沿いに進む。
2. 「藁科中学西」交差点を右折、水見色川沿いに進む。
3. 「水見色小学校」を右折、林道を進む。
(静岡市街地より約50分)

【バスでアクセス】

1. 静岡駅前より、しずてつバス「水見色行き(藁科線)」約40分
2. 「水見色小学校前」にて下車、徒歩50分

緊急連絡先

- 静岡県救急医療情報センター TEL&FAX: 0800-222-1199
(休日・夜間当番医を教えてください。24時間対応)
- 消防 119番
- 警察 110番

注意事項

- ハイキングでの安全は自己責任でお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりしておきましょう。
- 里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- 動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。

制作：NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク
 発行者：静岡市清流の都創造課
 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
 TEL: 054-221-1357 FAX: 054-205-2666
 制作年：平成25年3月

どうぶつ・とり

● ニホンカモシカ



国の特別天然記念物で、昼間でも見かけることがあります。木の皮を食べるので、林業にしばしば被害を与えます。

● イノシシ



雑食性の大型哺乳類で、丈夫な鼻で土を掘り返して、植物の根やミミズなどを食べます。農作物にも深刻な被害を与えます。

● ノスリ



カラスより大きなタカの間仲間です。山地や山里で1年中見られます。ネズミや小鳥などをつかまえて食べます。

● カケス



ハトくらいの大きさで、山地にすんでいます。「ジエイエイ」と鳴き、ドングリを好んで食べます。

● タヌキ



中型の哺乳類で、足が短く、ずんぐりした体つきです。雑食性で、小動物や果実などを食べます。

● ニホンザル



雑食性で果実、植物の種や芽のほか、昆虫なども餌とします。群れを作り、なわばりをもって生活します。

● コゲラ



スズメくらいの大きさで「ギーギー」と鳴くキツツキの間仲間です。公園など身近な場所でも見られます。

● ヤマガラ



スズメくらいの大きさで、「ツツピーツツピー」と鳴きます。公園などでも見られます。学習能力がとても高いです。

● テン



夏は茶色、冬は黄色の体をしたイタチの間仲間です。主に肉食ですが、果実なども食べます。

● ニホンノウサギ



全身は茶色ですが、お腹だけ白い色をしています。主に夜に活動して、葉や芽、枝などを食べます。

● ウグイス



よく知られた鳴き声は「ホーホケキョ」ですが、冬には「チャツチャツ」と鳴きます。ヤブの中において姿を見るのは難しいです。

● メジロ



ウグイスに似ていますが、背側は全体的に黄緑色で、眼のまわりが白いのが特徴です。人家の庭先でも見られます。

● アナグマ



ずんぐりとした体つきのイタチの間仲間。昼間活動することもあります。雑食性で昆虫、ミミズ、果実などを食べます。

● ニホンジカ



大型の哺乳類で、オスはツノを持っています。この辺りでは近年数が増えてきて、植物の食い荒らしをしています。

● ジョウビタキ



スズメより少し小さな鳥で、秋に日本へやってくる渡り鳥です。山地から住宅地で見られ、「ヒッヒッ」と鳴きます。

● ホオジロ



スズメより大きな鳥で、オスは木の上で「チュツチュチュ」と鳴きます。耕作地などで見られます。



むし

● ゲンジボタル



体長2cmほどのホタルで、梅雨の頃に成虫が見られます。幼虫はきれいな川などにすみ、主にカワナを食べます。

● ネキトンボ



はねを広げると7cmくらいのアカトンボで、はねのつけ根が広く赤色です。水辺の植物が豊かな池のまわりにいます。

● ルリボシヤンマ



はねを広げると8cmくらいのヤンマで、オスはお腹に水色の模様があります。やや寒いところの湿地などにいます。

● ツマグロヒョウモン



1993年頃から急に増え、海岸から山地まで分布を広げています。幼虫はパンジーなどを食べます。

● アサギマダラ



春には南から北へ、夏から秋には北から南へ、2世代かけて移動します。ヒヨドリバナが特に好きです。

● キタテハ



成虫で越冬するチョウです。夏に現れるものは黄褐色をしています。秋のものは赤色で、はねの形も枯葉に似ています。

● チャバナセセリ



イチモンジセセリに似ていますが、白い模様が小さいことで区別できます。秋に数が増え、花によく集まります。

● オオゾウムシ




体長1.2～2.4cmの日本最大のゾウムシです。弱ったマツやスギなどに産卵し、幼虫はそれを食べて育ちます。

メモ

しずおか みんなの しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう



静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんが発見した動物・植物・昆虫の発見情報を1つの地図に落とし込んでいき、共有しています。ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!! (ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)

